インターネット代行申請　技能者情報登録用紙

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿様

本登録用紙に下記の証明書類を添えて、建設キャリアアップシステムの技能者登録・代行申請をお願いします。

技能者	住所	〒　　-	TEL
	氏名		

所属事業者	住所	〒　　-	TEL
	商号名称		
	代表者氏名		

①確認が必要な証明書をA4サイズにコピーしてください。
②コピーした用紙の右下に通し番号をご記入ください。
③各書類の“番号記入”“枚数確認”ができましたら、チェック欄にレ点をご記入ください。

代行申請書 項目番号	添付書類の 通し番号	チェック	提　出　書　類
1－①		□	**顔写真入り本人確認書類**（↓該当の書類いずれかに「◎」） 〇マイナンバーカード　〇運転免許証 〇パスポート　および 住所が確認できる下記の書類 〇住民票　〇健康保険証　〇年金手帳　〇ねんきん定期便　〇印鑑証明書 外国籍の場合 〇特別永住者証明書　〇在留カード 〇パスポート　および　住所と在留資格、在留期間が記載された〇住民票
1－②		□	**顔写真**
1－③		□	通称名証明書類（〇マイナンバーカード 〇運転免許証　〇住民票等）
4－① 4－② 4－③ 4－④ 4－⑤		①□ ②□ ③□ ④□ ⑤□	加入社会保険等証明書類（↓該当の書類に「◎」） ① 健康保険（〇「被保険者証」 〇その他＿＿＿＿＿＿＿＿） ② 年金保険（〇事業主「証明書」 〇「標準報酬月額決定通知書」 国民年金の場合は　〇年金手帳 または 〇納付書・領収証書） ③ 雇用保険（〇「雇用保険被保険者資格取得確認通知書」または 〇労働保険事務組合発行の「雇用保険証明書」 ④ 建設業退職金共済制度（〇「建設業退職金共済手帳」） ⑤ 中小企業退職金共済制度（〇「中小企業退職金共済手帳」）
6－①		□	〇労災保険特別加入証明書類　※「特別加入」の記載があるもの
7－①		□	〇主任技術者になるための学歴を証明する書類
8－①		□	〇登録基幹技能者資格者証
8－②		□	〇保有資格確認書類
8－③		□	〇研修受講証明書類
8－④		□	〇表彰証明書類

Copyright (C) 2020 一般財団法人建設業振興基金 All Rights Reserved.

日本国籍	建設キャリアアップシステム 技能者 登録情報記入票	技能者 インターネット代行申請専用	1/8

1.本人確認書類と同意書類

① 本人確認書類（日本国籍の方）

				記入例・摘要
必須	本人確認書類	☐ 個人番号カード、 ☐運転免許証		いずれかをご提出ください
		☐ パスポート ＋ 以下の公的身分証明書 ☐ 住民票、 ☐ 健康保険証 ☐ 年金手帳・ねんきん定期便 ☐ 印鑑証明書	☐添付を確認	該当するものにレ点チェック パスポートの場合、住所の印字がある住民票等の証明もご提出ください

② 顔写真

				記入例・摘要
必須	顔写真	☐写真、 ☐データ	☐添付を確認	該当するものにレ点チェック

③ 事業者代行同意書類

			記入例・摘要
必須	個人情報取り扱い同意書	☐ 添付を確認	インターネット代行申請には、個人番号（マイナンバー）カードや運転免許証など顔写真付き公的身分証の写しが必要です。
必須	システム利用規約同意書	☐ 添付を確認	
必須	代行申請同意書	☐ 添付を確認	

2.ご自身について

① 技能者氏名

				記入例・摘要
必須	フリガナ			
必須	氏名	姓	名	本人確認書類の記載どおり、旧字・異体字等を省略せずご記入ください。
	NAME			姓名をローマ字で記載します

② 国籍

☑ 日本国籍 ※外国籍の方は専用の用紙に記入　　記入例・摘要

③ 通称名（旧姓名）

☐有、☐無　「有」の場合下記に記入　　記入例・摘要

通称名「有」の場合必須	フリガナ			
	氏名	姓	名	本人確認書類の記載どおり、旧字・異体字等を省略せずご記入ください。
	通称名（旧姓名）証明書	☐ 添付を確認		※ 添付が無い場合は登録されません
	カードに通称名を記載しますか	☐はい ☐いいえ		※ 通称名・旧姓記載を（ ）カッコ書きします

④ 生年月日

			記入例・摘要
必須	生年月日	年　月　日	西暦で記入

⑤ 性別

			記入例・摘要
必須	性別	☐ 男性、 ☐ 女性、 ☐ 不明	該当するものにレ点チェック

⑥ 血液型

			記入例・摘要
必須	血液型	☐ A、 ☐ B、 ☐ O、☐ AB、 ☐ 不明	該当するものにレ点チェック

Copyright (C) 2020 一般財団法人建設業振興基金 All Rights Reserved.

●顔写真ありで現住所が確認可能な本人確認書類

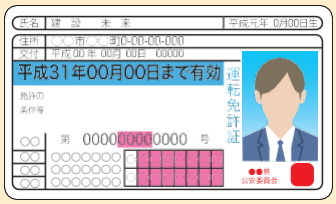
個人番号（マイナンバー）カード（写し）表面のみ 1 点

1 点のみ提出でOK

※ 個人番号（マイナンバー）カードの写しは、 必ず表面の写しのみを添付してください。 裏面の写しを添付した場合は法律により 受理できませんのでご注意ください。

または

運転免許証（写し）1 点

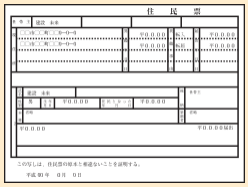


1 点のみ提出でOK

※ 住所変更がある場合は裏面の写しも必要です（現住所の記入があるため）。

※ 都道府県公安委員会の運転免許証のみ有効。

パスポート＋顔写真なし現住所が確認可能な本人確認書類



計2点提出

※ 住民票（写し）に個人番号（マイナンバー）が記載されている場合は、マスキングして（消して）ご提出ください。

②顔写真

写真は正面を向いたもので、制帽やヘルメットはかぶらないでください。サングラス等、色の濃い眼鏡もかけないでください。
背景は無背景で、背景色は青色や淡いグレーにしてください。
暗すぎず、明るすぎない色調の顔写真に写してください。

① 技能者氏名
▶ 日本国籍の方は、姓名とフリガナを記入します。
平仮名やカタカナで名前を記入した場合も、フリガナを記入してください。
※姓名は本人確認書類と同じ文字で記入してください。異体字などは使用しないでください。
▶ NAME欄には、姓名をローマ字で記載します。記載は任意です。

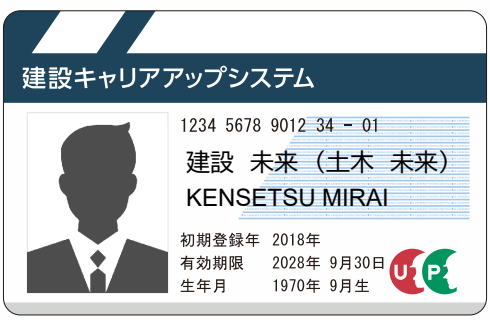
② 国籍
● この用紙は日本国籍の方専用です

③ 通称名
▶ 旧姓名（通称名）の登録を希望する方は「☑有」にレ点チェックし、下欄に記入してください。
※旧姓名の証明書（住民票、戸籍謄本等）が添付されていない場合は登録されません。
▶ 建設キャリアアップカードに旧姓名（通称名）の記載を希望する場合は「☑はい」、旧姓名（通称名）の記載を希望しない場合は「☑いいえ」にレ点チェックします。
※旧姓名（通称名）記載を希望された方は、「建設キャリアアップカード」に氏名の後に旧姓名（通称名） がカッコ書きで併記されます。

④ 生年月日
▶ 生年月日を西暦で記入します。

⑤ 性別
▶ 性別にレ点チェックを入れます。性別は申告どおり登録し、証明書による確認は行いません。

⑥ 血液型
▶ 血液型にレ点チェックを入れます。血液型が不明な方は「□不明」にレ点チェックを入れます。



Copyright (C) 2020 一般財団法人建設業振興基金 All Rights Reserved.

外国籍用	建設キャリアアップシステム 技能者 登録情報記入票	技能者 インターネット代行申請専用	1/8

1.本人確認書類と同意書類

① 本人確認書類（外国籍の方）

			記入例・摘要
必須	本人確認書類	□ 特別永住者証、 □在留カード □ パスポート ＋ □ 住民票 ※ 住民票は、住所と在留資格、在留期間が記載されたもの □添付を確認	いずれかをご提出ください 該当するものにレ点チェック 特定技能１号、特定技能２号を選択時は本人確認書類として「在留カード」を添付してください。

② 顔写真

				記入例・摘要
必須	顔写真	□写真、 □データ	□添付を確認	該当するものにレ点チェック

③ 事業者代行同意書類

			記入例・摘要
必須	個人情報取り扱い同意書	□ 添付を確認	インターネット代行申請には、個人番号（マイナンバー）カードや運転免許証など顔写真付き公的身分証の写しが必要です。
必須	システム利用規約同意書	□ 添付を確認	
必須	代行申請同意書	□ 添付を確認	

2.ご自身について

① 技能者氏名（外国籍の方）

必須	フリガナ			
	氏名	姓	名	ミドルネーム
必須	NAME	FAMILY NAME	GIVEN NAME	MIDDLE NAME

② 国籍（外国籍）

							記入例・摘要
必須	国名						在留資格で特定技能１号、特定技能２号を選択時は本人確認書類として「在留カード」を添付してください。
必須	在留資格						
必須	在留期間	自	年 月 日	～	至	年 月 日	

③ 通称名（旧姓名）

				記入例・摘要
	□有、□無	「有」の場合下記に記入		
通称名「有」の場合必須	フリガナ			
	氏名	姓	名	本人確認書類の記載どおり、旧字・異体字等を省略せずご記入ください。
	通称名（旧姓名）証明書	□ 添付を確認		※ 添付が無い場合は登録されません
	カードに通称名を記載しますか	□はい □いいえ		※ 通称名・旧姓記載を（ ）カッコ書きします

④ 生年月日

			記入例・摘要
必須	生年月日	年 月 日	西暦で記入

⑤ 性別

			記入例・摘要
必須	性別	□ 男性、 □ 女性、 □ 不明	該当するものにレ点チェック

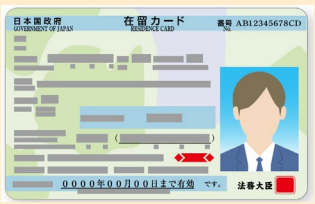
⑥ 血液型

			記入例・摘要
必須	血液型	□ A、 □ B、 □ O、 □ AB、 □ 不明	該当するものにレ点チェック

Copyright (C) 2020 一般財団法人建設業振興基金 All Rights Reserved.

外国籍の方が「在留カード」「特別永住者証」を添付する場合

在留カード

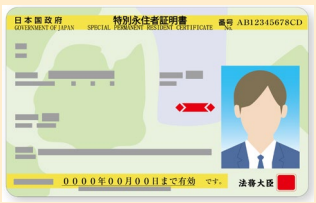


1 点のみ提出でOK

※在留資格や在留期間、住所変更の届出によって裏面に記述あれば裏面も提出

または

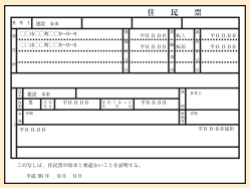
特別永住者証明書



1 点のみ提出でOK

※在留資格や在留期間、住所変更の届出によって裏面に記述あれば裏面も提出

パスポート＋住民票（在留資格、在留期間の記載があるもの



計2点提出

②顔写真

写真は正面を向いたもので、制帽やヘルメットはかぶらないでください。サングラス等、色の濃い眼鏡もかけないでください。
背景は無背景で、背景色は青色や淡いグレーにしてください。
暗すぎず、明るすぎない色調の顔写真に写してください。

① 技能者氏名（外国籍の方）

▶NAME欄に姓・名の順にローマ字で記入し、フリガナ欄にカタカナで記入します。ミドルネームをお持ちの方は、ミドルネームも記入します。

▶中国や韓国の方など漢字文化圏の方で、在留カードにローマ字と漢字氏名が記載されている場合は、建設キャリアアップカードに漢字氏名とローマ字表記氏名の併記が可能です。
併記を希望する方は、姓名欄に漢字氏名を記入します。ローマ字表記氏名のみ希望する方は、姓名欄には何も記入しないでください。
※漢字文化圏以外の方は、姓名欄には何も記入しないでください。
いずれの場合も本人確認書類（在留カード等）に記載されているとおり登録してください。

② 国籍（外国籍の方）

▶「登録申請書コード表」の「表1：国籍」より該当する「コード番号」を記入します。国際電話の国番号ではありませんので、ご注意ください。

▶また、「登録申請書コード表」の「表2：在留資格」より「コード番号」を記入します。

▶在留期間は西暦で記入します。ただし、在留資格が「特別永住者」「永住者」の方は、「在留期間」の記入は不要です。

☆ 国籍等を確認するため、証明書類として外国籍証明書類（写し）を提出してください。

③ 通称名

▶通称名（旧姓名）の登録を希望する方は「☑有」にレ点チェックし、下記を記入してください。
※通称名は、在留カードには記載されないため、通称名の証明書（住民票、運転免許証等）が添付されていない場合は登録できません。

▶「建設キャリアアップカード」に通称名（旧姓名）の記載を希望する場合は「☑はい」、通称名（旧姓名）の記載を希望しない場合は「☑いいえ」にレ点チェックします。
※通称名（旧姓名）記載を希望された方は、「建設キャリアアップカード」に姓名の後にカッコ書き（）で併記されます。

Copyright (C) 2020 一般財団法人建設業振興基金 All Rights Reserved.

⑦ 現住所

			記入例・摘要
必須	郵便番号	〒	※ 本人確認書類に記載の住所を省略せずに記入してください。
必須	都道府県		例：東京都
必須	市区町村		例：港区
必須	住所1		例：虎ノ門○丁目1-2
	住所2		例：虎ノ門アパート501

⑧ 電話・FAX番号

			記入例・摘要
いずれか必須	自宅		
	携帯		
	FAX		

⑨ メールアドレス

			記入例・摘要
必須	メールアドレス		ご本人のメールアドレス。ccus.jpからの受信を可能として下さい。

⑩ 建設キャリアアップカード送付先住所

				記入例・摘要
現住所と異なる場合は必須	郵便番号	〒	□ 現住所と同じ	現住所と異なる先に送付をご希望の場合にご記入ください。
	都道府県			例：東京都
	市区町村			例：港区
	住所1			例：虎ノ門○丁目1-2
	住所2			会社や寮に送付する場合は、会社名、様方、気付名まで記入してください。
	会社・部署名 様方・気付名			
	送付先 電話番号			

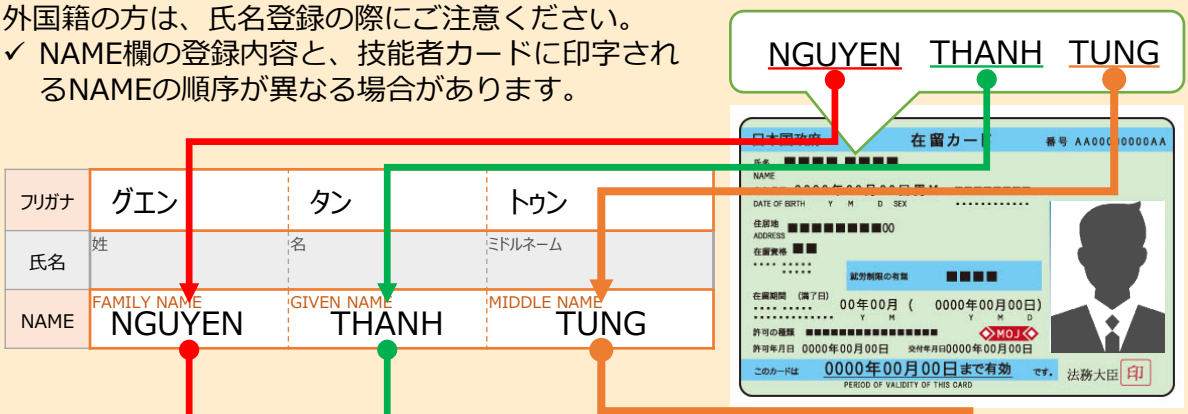
⑪ 緊急連絡先住所

				記入例・摘要
現住所と異なる場合は必須	郵便番号	〒	□ 現住所と同じ	現住所と異なる場合、下記ご記入ください。
	都道府県			例：東京都
	市区町村			例：港区
	住所1			例：虎ノ門○丁目1-2
	住所2			

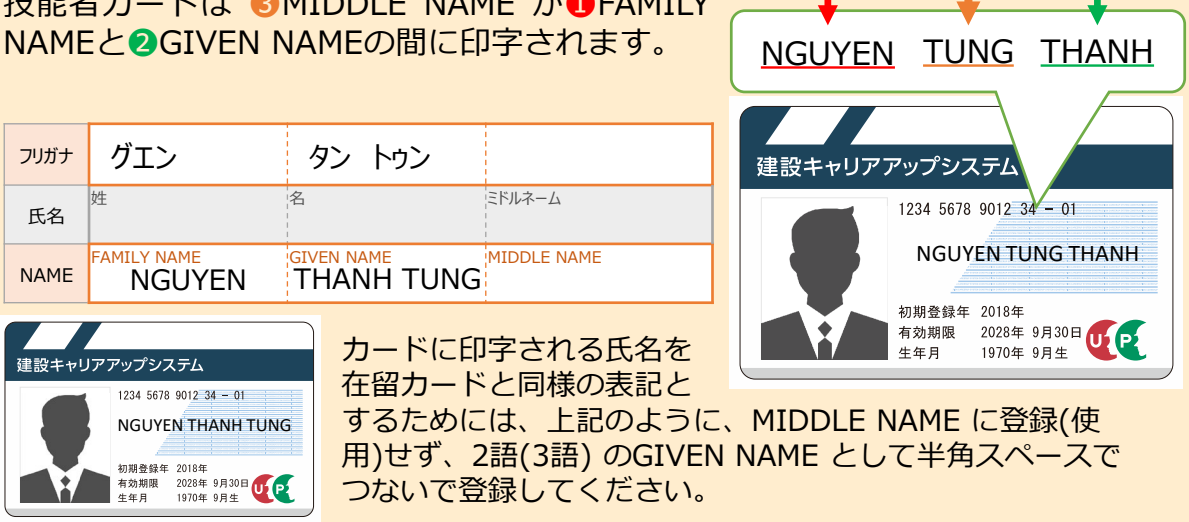
Copyright (C) 2020 一般財団法人建設業振興基金 All Rights Reserved.

外国籍の氏名登録「NAME」への登録とカードへの印字順が異なります

外国籍の方は、氏名登録の際にご注意ください。
✓ NAME欄の登録内容と、技能者カードに印字されるNAMEの順序が異なる場合があります。



技能者カードは ❸MIDDLE NAME が❶FAMILY NAMEと❷GIVEN NAMEの間に印字されます。



カードに印字される氏名を在留カードと同様の表記とするためには、上記のように、MIDDLE NAME に登録(使用)せず、2語(3語) のGIVEN NAME として半角スペースでつないで登録してください。

⑦ 現住所
▶現住所（本人確認書類と同じ住所）を記入します。
※現住所は本人確認書類の現住所と同じ内容を記入してください。本人確認書類にマンション・棟名・部屋番号がある場合は、現住所欄も同様に記入してください。

⑧ 電話・FAX番号
▶日中連絡が取りやすい自宅電話番号、携帯番号、 FAX番号のいずれかを記入します。

⑨ メールアドレス
▶メールアドレスは必ず記入してください。
※ メールアドレスは、ID通知やパスワード再設定などで必要になりますので、必ず記入をお願いいたします。

⑩ 建設キャリアアップカード送付先住所
▶建設キャリアアップカードの送付先に現住所と異なる「送付先住所」を指定できます。とともに、必ず会社名、部署名、様方、気付名と、「送付先電話番号」を記入してください。

⑪ 緊急連絡先住所
▶「緊急連絡先住所」を記入します。
※「緊急連絡先住所」が ⑦「現住所」と同じ場合は記入不要。「☑現住所と同じ」にレ点チェックしてください。

Copyright (C) 2020 一般財団法人建設業振興基金 All Rights Reserved.

⑫ 緊急連絡先電話番号

			記入例・摘要
必須	緊急連絡先 電話番号		

⑬ 緊急連絡先氏名

			記入例・摘要
必須	フリガナ		
必須	氏名	姓　　名	
	続柄		

3.所属事業者・職種・経験

① 主たる所属事業者

			記入例・摘要
※	事業者ID		事業者に確認して、できるだけご記入ください
必須	フリガナ		（カブ）や（ユウ）等も含めて、記入してください。
必須	事業者名		(株)、(有)の略称でご記入ください。
※	建設業 許可番号	大臣 知事　　号	一般・特定の区分、許可年の記入は不要です。
場合により必須	郵便番号	－（ハイフン）	事業所の所在地を記入します
	都道府県		事業者IDか建設業許可番号を記載の場合、住所の記入を省略できます。
	市区町村		
	住所1		
	住所2		
必須	メール アドレス		CCUS登録ご担当者のアドレス。登録完了後に通知がされます。
	法人番号		
必須	雇用形態	☐ 常時雇用、 ☐ 臨時雇用 ☐ 建設業務労働者就業機会確保事業に基づく雇用	該当するものにレ点チェック
	雇用 年月日	年　月　日	

② 職種

				記入例・摘要
必須	主たる職種	大分類	小分類	必ず1件は登録してください。 (例：06とび工-02足場とび工)
②	職種	大分類	小分類	
③	職種	大分類	小分類	
④	職種	大分類	小分類	

Copyright (C) 2020 一般財団法人建設業振興基金 All Rights Reserved.

⑫ 緊急連絡先電話番号
⑬ 緊急連絡先氏名
「続柄（例：妻、実父、実母、兄、妹など）」を記入します。「続柄」の記入は任意です。
※ 緊急連絡先（電話・氏名）は作業員名簿に印字されるので、必ずご記入ください。

所属事業者とは

主たる所属事業者欄には通常、社会保険の適用を受ける勤務先事業所について記載しますが、雇用形態（常時・臨時）や社会保険の適用状況によらず所属事業者として登録することが可能です。

一人親方で事業者登録した方は主たる所属事業者欄に「常時雇用」として自社を記載します。複数の事業者に雇用されている場合や一人親方で時々他の事業者に雇われて作業に従事する場合など、臨時に雇用される事業者を本登録完了後に追加してください。

登録された事業者は技能者情報の閲覧や作業員名簿への登録、就業履歴の確認等が可能になります。システムに未登録の（事業者IDのない）事業者を登録することも可能ですが、当然ながらIDのない者がシステムを利用することはできません。

① 主たる所属事業者
▶ 主たる所属事業者が建設キャリアアップシステムに登録済みの場合、「事業者 ID（14桁）」を記入します。事業者 ID が不明な場合は、できるだけ記入できるように、所属事業者の担当者にお問い合わせください。
※「事業者 ID」とは、事業者が建設キャリアアップシステムに登録した際に発行されるID です。
▶ 主たる所属事業者名を記入します。所属事業者名は（株）や（有）も含め記入します。法人の場合、株式会社は（株）、有限会社は（有）のようにカッコ付きの略号を使用してください。
※社会保険の適用を受けていない事業者も、主たる所属事業者になりえます。その場合、主に従事している事業者をご自身の判断で主たる事業者として記載ください。
※求職中などで、現在所属事業者がない場合は、「なし」と記入します。「なし」の場合は、以下にご自身の連絡先等を記入してください。
▶ 主たる所属事業者の所在地と登録責任者のメールアドレスを記入します。ここに記載したメールアドレスに、登録の確認のため申請者本人の技能者IDを連絡します。
▶ 所属事業者における「雇用形態」を選択してレ点チェックを入れます。
※「常時雇用」とは期間の定めのない雇用、また、それと同等とみなされる雇用のことをいいます。有期雇用を反復して更新することにより、1 年を超えて引き続き雇用されているか、それが見込まれる場合も含まれます。
※「臨時雇用」の場合も、主に従事している事業者をご自身の判断で主たる事業者として記載ください。

②職種
▶「登録申請書コード表」の「表5：技能職種」より該当する「職種」を確認のうえ、対象職種の大分類の「コード番号（2桁）」と「大分類」、小分類の「コード番号（2桁）」と「小分類」を記入します。
※ 小分類のコード表に該当する職種がない場合は、コード欄に「01」と記入します。
▶ 1行目に主たる職種を記載します。
②～④には、その他に従事することのある職種を３つ以内で記入します。
主たる職欄に記入したものがポータルサイトの初期画面に表示される職種となります。

Copyright (C) 2020 一般財団法人建設業振興基金 All Rights Reserved.

③ 経験等記入		記入例・摘要
技能者本人記入用		50文字以内で自由に記入してください。 例：とび工として5年間勤務。
所属事業者記入用		例：この技能者が当社でとび工として5年の経験を有することを証明します。

4.保険・退職金共済

① 健康保険				記入例・摘要
加入状況	□無、□有、□適用除外 を選択し各右欄に記入してください			
□無	※ ☑無 にチェックした場合は下欄の記入と証明書類の添付不要。			
□有	健康保険の種類	□ 健康保険組合、 □ 協会けんぽ（全国健康保険協会） □ 各種共済組合、 □ 船員保険（全国健康保険協会）		
	保険者名称			健康保険証の発行元を記載 例：全国健康保険協会東京支部
	健康保険確認書類	□添付を確認		健康保険証のコピーを添付
□適用除外	適用除外コード・理由	□ 001 けんぽ適用除外承認済 □ 002 5人未満個人事業所 □ 003 常用以外の短時間労働者 □ 005 臨時労働者 □ 009 個人事業主と家族従事者 □ 010 後期高齢者医療対象者		該当するものにレ点チェック
	健康保険の種類	□国民健康保険(市町村国保) □国民健康保険組合(建設国保) □後期高齢者医療制度		該当するものにレ点チェック
	保険者名称			健康保険証の発行元を記載 例：○○建設国民健康保険組合
	健康保険確認書類	□添付を確認		健康保険証のコピーを添付

② 年金保険				記入例・摘要
加入状況	□無、□有、□適用除外 を選択し各右欄に記入してください			
□無	※ ☑無 にチェックした場合は下欄の記入と証明書類の添付不要。			
□有	年金種類	□ 厚生年金		
	厚生年金事業所名			厚生年金の適用を受ける（厚生年金加入）事業所名を記載
	年金保険確認書類	□添付を確認		厚生年金加入証明のコピー
□適用除外	適用除外コード・理由	□ 021 5人未満個人事業所 □ 022 常用以外の短時間労働者 □ 024 臨時労働者 □ 028 個人事業主と家族従事者 □ 029 70歳以上被用者		該当するものにレ点チェック
	年金種類	□国民年金		
	年金保険確認書類	□添付を確認		納付書、年金手帳のコピー等

Copyright (C) 2020 一般財団法人建設業振興基金 All Rights Reserved.

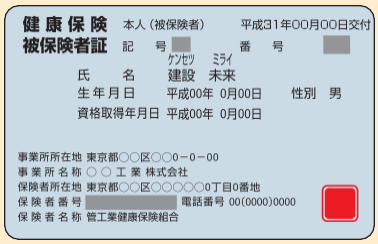
③ 経験等記入
▶ 職種に関する「経験等」を記入します。
▶「 技能者本人記入用」には、技能者本人が「経験等」を 50 文字以内で自由に記入してください（50文字を超えないように、他の用紙で下書きして登録申請書に記入してください）。
▶「 所属事業者記入用」には、所属事業者の担当者に記入してもらってください。
※ 記入欄は「技能者本人記入用」と「所属事業者記入用」がありますので間違えないよう記入します。

健康保険の加入状況

国土交通省の「社会保険の加入に関する下請指導ガイドライン」に基づき、①健康保険の「加入状況」は被用者保険（健康保険組合、協会けんぽ等）に加入している場合は「□有」にレ点チェックをし、それ以外（市町村国保、建設国保等）に加入の場合は「□適用除外」にレ点チェックし、適用除外理由を選択します。

証明書類として健康保険被保険者証（保険証）を添付してください。

適用除外とは、従業員5人未満の個人事業所に勤務している等により、社会保険の適用を受けないが、適切な保険に加入していることを指します。



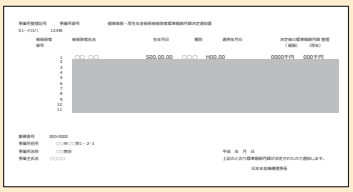
※健康保険の健康保険被保険者記号・番号、保険者番号は、必ずマスキングして(消して)ください

① 健康保険
● 被用者保険の加入状況をお尋ねします。
▶「健康保険組合」「協会けんぽ（全国健康保険協会）」、「各種共済組合」、「船員保険（全国健康保険協会）」に加入している場合は、「□有」にレ点チェックを入れます。
▶「国民健康保険（市町村国保）」「国民健康保険組合（建設国保）」および後期高齢者医療制度」を利用している場合は、「□有」ではなく、「□適用除外」にレ点チェッ クを入れます。
▶「□適用除外」にレ点チェックを入れた方は、社会保険適用除外理由を選び「□」にレ点チェックを入れます。
▶ さらに、「□国民健康保険（市町村国保）」、「□国民健康保険組合（建設国保）」、「□後期高齢者医療制度」のいずれかにレ点チェックを入れます。

年金保険の加入状況

②年金保険の「加入状況」は厚生年金に現在加入している場合のみ「□有」にレ点チェックをし、国民年金に加入もしくは70歳以上（任意加入者を除く）の場合は「□適用除外」にレ点チェックし、適用除外理由コードを選択します。

証明書類として、厚生年金に加入の場合は事業主発行の加入証明か「標準報酬月額決定通知書」を、国民年金に加入の場合は「納付書・領収（納付受託）証書」を添付してください。



※年金保険の基礎年金番号は、必ずマスキングして（消して）ください。

※本人以外の氏名などが記載されている場合は、必ずマスキングして（消して）ください。

② 年金保険
▶「年金保険」の「加入状況」にレ点チェックを入れます。
▶「厚生年金」に加入している場合は、「□有」「□厚生年金」にレ点チェックを入れ 、「厚生年金事業所名」を記入します。「厚生年金事業所名」には、技能者が厚生年金の適用を受ける（所属する）事業所名を記入します。
▶「国民年金」に加入している場合は、「□適用除外」「□国民年金」にレ点チェックを入れます。さらに、適用除外理由を選んでレ点チェックを記入します。

Copyright (C) 2020 一般財団法人建設業振興基金 All Rights Reserved.

③ 雇用保険			記入例・摘要
加入状況	□無、□有、□適用除外 を選択し各右欄に記入してください		
□無	※ ☑無 にチェックした場合は下欄の記入と証明書類の添付不要。		
□有	雇用保険被保険者番号		
	被保険者種類・区分	□ 一般 □ 高年齢被保険者 □ 短期雇用特例 □ 日雇労働	該当するものにレ点チェック
	雇用保険確認書類	□添付を確認	雇用保険証のコピーを添付
□適用除外	適用除外コード・理由	□ 041 短期雇用 □ 042 短時間雇用 □ 045 事業主、代表者・役員	該当するものにレ点チェック

④ 建設業退職金共済制度			記入例・摘要
加入状況	□無、□有、□適用除外 を選択し各右欄に記入してください		
□無	※ ☑無 にチェックした場合は下欄の記入と証明書類の添付不要。		
□有	建退共被共済者番号		建退共手帳に記載されている被共済者番号を記載
	建退共加入確認書類	□ 添付を確認	建退共手帳のコピーを添付

⑤ 中小企業退職金共済制度			記入例・摘要
加入状況	□無、□有、□適用除外 を選択し各右欄に記入してください		
□無	※ ☑無 にチェックした場合は下欄の記入と証明書類の添付不要。		
□有	中退共加入確認書類	□ 添付を確認	共済手帳のコピーを添付

※ ここまでが簡略型登録での申請内容になります。

※ ここから詳細登録

詳細型登録での申請をされる場合は次頁以降についてもご記入ください。

Copyright (C) 2020 一般財団法人建設業振興基金 All Rights Reserved.

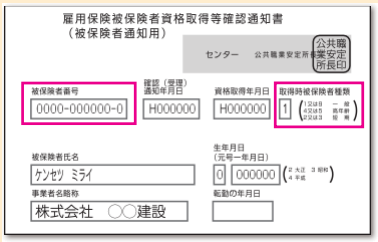
③ 雇用保険
▶「雇用保険」の「加入状況」にレ点チェックを入れます。
▶「加入状況」で「□有」にレ点チェックを入れた方は、「雇用保険被保険者番号」を記入します。「被保険者種類・区分」は4区分から対象を選びレ点チェックを入れます。
※ 雇用保険被保険者番号などがわからない場合は、所属事業者にお問い合わせください。
☆ 加入「☑ 有」の場合、証明書類として雇用保険証明書類（写し）を 提出してください。
▶「□適用除外」にレ点チェックを入れた方は、適用除外理由を選び、レ点チェックを入れます。

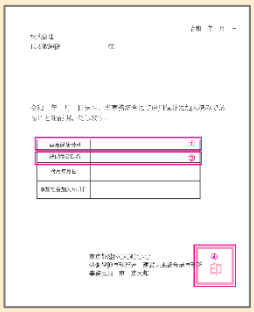
④ 建設業退職金共済制度
▶「 建設業退職金共済制度」の「加入状況」にレ点チェックを入れます。
▶「□有」にレ点チェックを入れた方は、「被共済者番号」を左詰で記入します。
☆ 加入「☑有」の場合、証明書類として建設業退職金共済被共済者手帳（写し）を提出してください。

⑤ 中小企業退職金共済制度
▶「中小企業退職金共済制度」の「加入状況」にレ点チェックを入れます。
☆加入「☑有」の場合、証明書類として中小企業退職金共済制度証明書類（写し）を提出してください。

雇用保険の確認書類

加入状況＝「☑有」の場合
☆「雇用保険被保険者資格取得確認通知書」(被保険者通知用・事業主通知用のいずれか) の写し、又は労働保険事務組合発行の「雇用保険証明書」（事務組合に委託している場合）
⇒被保険者番号、被保険者種類・区分を記載
加入状況＝「☑無」（未加入）の場合
● 証明書類不要、雇用保険の番号欄は空白

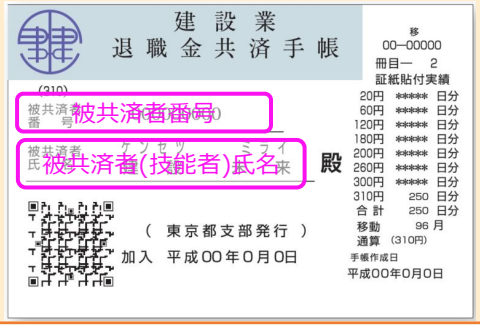




建設業退職金共済（建退協）の確認書類

加入状況＝「☑有」の場合
☆「建設業退職金共済手帳」の写し
⇒被共済者番号を記入
※建退協証紙の電子申請と連携する重要な番号です。お間違えの無いようご記載ください。

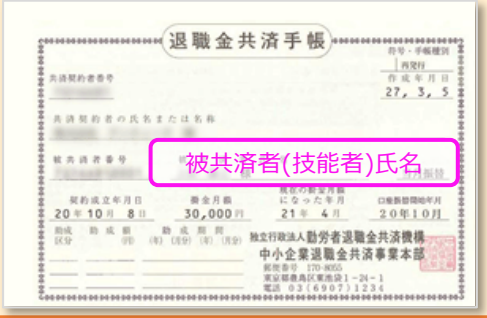
加入状況＝「☑無」（未加入）の場合
● 証明書は不要



中小企業退職金共済（中退共）の確認書類

加入状況＝「☑有」の場合
☆「中小企業退職金共済手帳」の写し

加入状況＝「☑無」（未加入）の場合
● 証明書は不要



Copyright (C) 2020 一般財団法人建設業振興基金 All Rights Reserved.

6.労災保険

① 労災保険特別加入

記入例・摘要

加入状況	□無、□有 を選択し各右欄に記入してください	
□無	※ ☑無 にチェックした場合は下欄の記入と証明書類の添付不要。	
□有	保険種類	□ 一人親方 □ 事業主
	労災特別加入確認書類	□ 添付を確認

労災保険『特別加入』の場合のみ「有」として申請をしてください。

② 健康診断

	コード	健康診断種別名	健康診断受診日
① 一般健康診断	0 1	一般健康診断	年 月 日
② 特殊健康診断			年 月 日
			年 月 日
			年 月 日
			年 月 日
③ じん肺健康診断	2 1	じん肺健康診断	年 月 日

7.学歴

① 学歴

□無	※ ☑無 にチェックした場合は以下の記入不要。証明書類が添付されていない場合登録されません。	
□有	学歴	□ 大学、 □ 短期大学、 □ 高等専門学校、 □ 高等学校
	学校名	
	学科名	
	卒業証明書	□ 添付を確認

主任技術者となる指定学科を卒業された方はご記入ください。
該当するものにレ点チェック

本項目については、申請者の申告ベースでの登録になります。そのため、本システムで登録された内容が指定学科であるかを保証するものではありません。

8.資格・研修・表彰

① 保有する登録基幹技能者

□無 ※ ☑無 にチェックした場合は以下の記入不要。証明書類が添付されていない場合登録されません。

□有

資格証	コード	登録基幹技能者資格名称	修了／有効期限年月日	
□			修了	年 月 日
			有効	年 月 日
□			修了	年 月 日
			有効	年 月 日
□			修了	年 月 日
			有効	年 月 日

⇧ 登録基幹技能者資格証の添付を☑確認。添付が無い場合登録されません。

Copyright (C) 2020 一般財団法人建設業振興基金 All Rights Reserved.

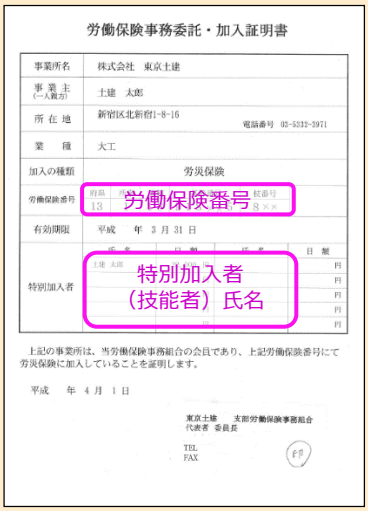
① 労災保険特別加入

▶「労災保険特別加入」の「加入状況」にレ点チェックを入れます。法人役員・個人事業主・一人親方以外は登録不要です。「□無」にレ点チェックを入れます。

※ ここに記入するのは、「労災保険特別加入」の有無です。通常の（現場・事務所）「労災保険」の有無ではありませんので、ご注意ください。

☆ 加入している労災保険特別加入を確認するため、証明書類として「労災保険特別加入証明書類（写し）」を提出してください。「労災保険」一人親方または事業主「特別加入」と記載のあるものです。お間違いないようご注意ください。

※ 申請者本人以外の情報が記載されている証明書類（写し）は、証明書類として認められません。社会保険の証明書類（写し）に親族以外の個人情報が記載されている場合は、その部分をマスキング（塗りつぶす等）してご提出ください。



※労災保険特別加入証明書類（写し）は、通常の労災保険の証明書類と異なります。必ず、「特別加入」と記載されている書類を添付してください（通常の労災保険証明書類は提出不要）。

② 健康診断

▶ ①過去 1 年以内に受診した「一般健康診断」の受診日を西暦で記入します。「一般健康診断」のコードは、「01」と記入します。

▶ ②過去 1 年以内に受診した「特殊健康診断」の受診日を西暦で記入します。「特殊健康診断」のコードは、下記「特殊健康診断　コード・種別名」より該当項目を選び、そのコード番号と種別名を記入します。

※記入欄には 4 回分記入できます。

▶ ③過去 3 年以内に受診した「じん肺健康診断」の受診日を西暦で記入します。「じん肺健康診断」のコード番号は、「21」と記入します。

※ 特殊健康診断 コード・種別名

11	有機溶剤	15	高圧室内または潜水
12	鉛	16	放射線
13	四アルキル鉛	17	除染
14	特定化学物質	18	石綿

7-① 学歴

▶主任技術者・監理技術者の実務経験として認められる指定学科を卒業した方は「学歴」を記入します。

※指定学科の卒業により、主任技術者になるための実務経験（10年以上）を短縮できます。指定建設業の監理技術者は、1級の国家資格者又は国交大臣認定者に限定されます。

☆ 学歴を確認するため、証明書類として指定学科を卒業した「**卒業証明書**」を提出してください。

※ 卒業式で受け取る卒業証書のコピーは証明書になりませんので注意してください。

①保有する登録基幹技能者

▶「登録基幹技能者資格の有無」にレ点チェックを入れます。

▶ 「□有」にレ点チェックを入れた方は、「登録申請書コード表」より、「保有する登録基幹技能者」の「コード番号」、「名称」、「修了年月日」、「有効期限年月日」を記入します。「修了年月日」「有効期限年月日」は 西暦で記入します。

☆ 登録基幹技能者資格を確認するため、証明書類として登録基幹技能者証明書類（写し）を提出してください。

（ 登録機関技能者講習修了証）

Copyright (C) 2020 一般財団法人建設業振興基金 All Rights Reserved.

② 保有資格等

資格証	主	コード	保有資格 名称	有効期限/取得/登録 年月日
□	○			□ 有効期限、□ 取得、□ 登録 年 月 日
□	○			□ 有効期限、□ 取得、□ 登録 年 月 日
□	○			□ 有効期限、□ 取得、□ 登録 年 月 日
□	○			□ 有効期限、□ 取得、□ 登録 年 月 日
□	○			□ 有効期限、□ 取得、□ 登録 年 月 日
□	○			□ 有効期限、□ 取得、□ 登録 年 月 日
□	○			□ 有効期限、□ 取得、□ 登録 年 月 日
□	○			□ 有効期限、□ 取得、□ 登録 年 月 日
□	○			□ 有効期限、□ 取得、□ 登録 年 月 日
□	○			□ 有効期限、□ 取得、□ 登録 年 月 日
□	○			□ 有効期限、□ 取得、□ 登録 年 月 日
□	○			□ 有効期限、□ 取得、□ 登録 年 月 日
□	○			□ 有効期限、□ 取得、□ 登録 年 月 日
□	○			□ 有効期限、□ 取得、□ 登録 年 月 日
□	○			□ 有効期限、□ 取得、□ 登録 年 月 日
□	○			□ 有効期限、□ 取得、□ 登録 年 月 日
	⇧ 資格の区分ごとに主たる資格に◉チェックします。チェックした資格が本人情報の上位に表示されます。			

⇧ 資格証、修了証、免許証等の添付を☑確認。添付が無い場合登録されません。

Copyright (C) 2020 一般財団法人建設業振興基金 All Rights Reserved.

■ 3-② 保有資格等

▶「登録申請書コード表」の「表7：技能士」「表8：資格・免許」「表9：技能講習」「表10：特別教育」「表11：その他安全衛生講習」より該当する保有資格・免許を確認のうえ、「コード番号」と資格・免許の「名称」を記入します。

●該当するコード番号がない場合、それぞれのコード表のコード番号の最後をご覧ください。「その他」のコード番号がありますので、その「コード番号」を記入し、「資格名称」を記入します。

▶各保有資格・免許の資格証に、「有効期限年月日」の記載がある場合、「□有効期限年月日」にレ点チェックを入れ、有効期限年月日を西暦で記入します。

▶「 有効期限年月日」の記載がない場合は、記載されている「□取得年月日」にレ点チェックを入れ、取得年月日を西暦で記入します。

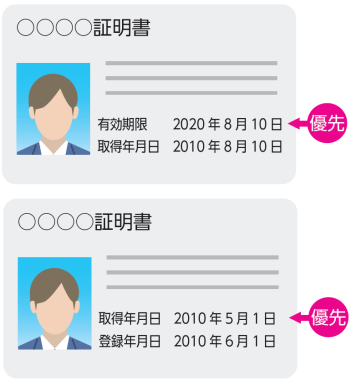
▶「□有効期限年月日」も「□取得年月日」も記載がない場合は、「□登録年月日」にレ点チェックを入れて、登録年月日を西暦で記入します。

▶「□有効期限年月日」「□取得年月日」「□登録年月日」いずれの記載もなく、「交付年月日」の記載がある場合は、「□登録年月日」にレ点チェックを入れて、「交付年月日」を記入してください。

下記 5 つのカテゴリーごとに保有資格を記入してください。それぞれのカテゴリーの中で、最上位に記入した資格・免許（5 カテゴリーの場合は 5 資格・免許）が、ポータルサイトの初期画面に表示されます。

◎表 7　技能士
◎表 8　資格・免許
◎表 9　技能講習
◎表 10　特別教育
◎表 11　その他安全衛生講習

各保有資格・免許の資格証に、「有効期限年月日」と「取得年月日」の記載がある場合は、「有効期限年月日」を優先し、「取得年月日」と「登録年月日」の記載がある場合は、「取得年月日」を優先して記入します。

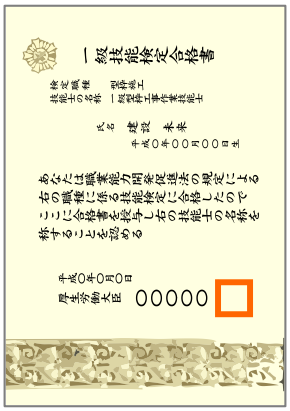


☆ 保有資格を確認するため、証明書類として保有資格証明書類（写し）を提出してください。

- 保有資格証明書類をそれぞれ A4 サイズでコピーし、コピーした証明書類のヨコに 5 桁のコード番号を必ず記入してください。
- 1 つの保有資格証明書類につき、A4 サイズ用紙 1 枚片面のみ記載されている状態でご提出ください。両面コピーはしないでください。

※ コード番号が未記入の場合は、登録されない場合がありますのでご注意ください。

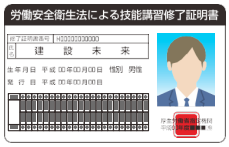
（ 技能検定合格証）

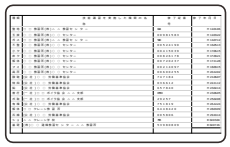


コード番号 → 10901

証明書類の写し 1 枚に 1 つの 5 桁コード番号 を記入する場合

（ 技能講習修了証明書）



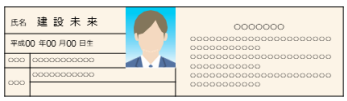


40005
コード番号→ 40010
40011

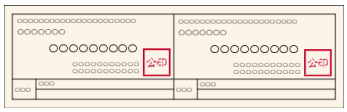
技能講習修了証明書など、証明書類の写し 1 枚 に複数のコード番号を記入する場合

（ 特別教育修了証）

証明書類（表面・裏面）



証明書類（中面）



コード番号 → 40040

証明書類の表面・裏面と中面コピーが必要な場合

Copyright (C) 2020 一般財団法人建設業振興基金 All Rights Reserved.

③ 研修等の受講履歴

修了証	主	研修名（団体・会社名） 必須	受講年月日
□	○		年 月 日
□	○		年 月 日
□	○		年 月 日
□	○		年 月 日
□	○		年 月 日
□	○		年 月 日
□	○		年 月 日
□	○		年 月 日
□	○		年 月 日
□	○		年 月 日
	⇧ 主たる研修受講歴に◉チェックします。チェックした研修が本人情報の上位に表示されます。		

⇧ 研修修了証、登録証、受講済証等の添付を☑確認。添付が無い場合登録されません。

④ 表彰等の履歴

資格証	主	コード	表彰名	有効期限/取得/登録 年月日
□	○			年 月 日
□	○			年 月 日
□	○			年 月 日
□	○			年 月 日
□	○			年 月 日
□	○			年 月 日
	⇧ 主たる表彰履歴に◉チェックします。チェックした表彰が本人情報の上位に表示されます。			

⇧ 表彰・叙勲・褒章の証明書等の添付を☑確認。添付が無い場合登録されません。

Copyright (C) 2020 一般財団法人建設業振興基金 All Rights Reserved.

③ 研修等の受講履歴

●公共職業訓練
●認定職業訓練
●業界団体が実施した講習等の取り組み
●元請事業者等が独自に行っている教育などの取り組み

など、各団体や各会社で受けた「研修等の受講履歴」の「研修名」を記入します。研修を受講した「団体・会社名」も記入します。それぞれの「受講年月日」を西暦で記入します。

●公共職業訓練の記入例
建築設備課（△△県立職業能力開発センター）

●認定職業訓練の記入例
左官基礎レディメイドコース（○○教育訓練センター）

●業界団体が実施した講習等の取り組みの記入例
２級鉄筋技能士（組立）課題実習（□□県鉄筋業協同組合）

●元請事業者等が独自に行っている教育などの記入例
熱中症予防指導員研修（キャリアアップ工務店）

☆ 研修等の受講履歴を確認するため、証明書類として研修受講証明書類（写し）を提出してください。

※ 研修受講証明書類をそれぞれA4サイズでコピーしてください。

※ １つの研修受講証明書類につき、A4サイズ用紙１枚片面のみ記載されている状態でご提出ください。両面コピーはしないでください。

●研修受講証明書類には、タイトル番号と行数を記入してください（例：11-1）。

④ 表彰等の履歴

▶「登録申請書コード表」の「表12 表彰」より、該当する「表彰」の「コード番号」と「表彰名」を記入します。

▶ コード表に記載がない表彰はコード番号「99999」と「表彰名」を記入します。

▶ それぞれの「表彰年月日」を、西暦で必ず記入します。

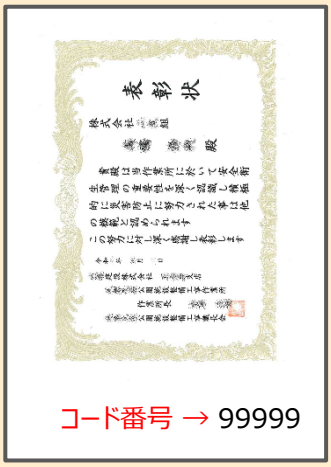
● 主たる表彰にチェックを入れたものが、ポータルサイトの初期画面に表示される表彰名となります。

☆ 表彰等の履歴を確認するため、証明書類として表彰証明書類（写し）を提出してください。

※ 表彰証明書類をそれぞれA4サイズでコピーし、コピーした証明書類の余白に５桁のコード番号を必ず記入してください。

☆ 表彰等の履歴を確認するため、証明書類として表彰証明書類（写し）を提出してください。

※ 表彰証明書類をそれぞれA4サイズでコピーし、コピーした証明書類の余白に５桁のコード番号を必ず記入してください。



Copyright (C) 2020 一般財団法人建設業振興基金 All Rights Reserved.

このコード表は、登録申請書コード表のうち、実際の登録件数の多い項目、能力評価の対象職種、対象資格に絞り込んだ「抜粋版」です。このコード表に掲載されていない職種や資格については、登録申請書コード表の最新版をご参照ください。

表 1 国籍

コード番号	国籍
101	パキスタン
102	インド
103	ネパール
104	バングラデシュ
105	スリランカ
106	ミャンマー
107	タイ
108	マレーシア
110	インドネシア
111	フィリピン
113	韓国
114	モンゴル
115	ベトナム
116	中国
117	カンボジア
119	ラオス
122	台湾
201	イラン
202	トルコ
310	ナイジェリア
311	ガーナ
319	セネガル
502	アメリカ合衆国
608	ブラジル
609	パラグアイ
613	ボリビア
614	ペルー

表 2 在留資格

コード番号	在留資格
01	特別永住者
08	高度専門職
09	経営・管理
12	研究
13	教育
14	技術・人文知識・国際業務
15	企業内転勤
17	技能
18	技能実習
19	文化活動
20	短期滞在
21	留学
22	研修
23	家族滞在
24	特定活動
25	永住者
26	日本人の配偶者等
27	永住者の配偶者等
28	定住者
29	特定技能1号
30	特定技能2号

表 5 職種

コード番号	大分類	コード番号	小分類
01	特殊作業員	01	特殊作業員
		02	コンクリート工
		03	コンクリート圧送工
		04	コンクリートカッター工
		05	あと施工アンカー工
		08	ボーリング工
		09	アンカー工
		10	グラウト工
		11	土工
		13	地盤改良工事工
02	普通作業員	01	普通作業員
		02	掘削工
03	軽作業員	01	軽作業員
		02	清掃作業員
04	造園工	01	造園工
		02	造園修景工
		03	公園設備工
		04	植栽工
		05	芝張工
		06	植木職
05	法面工	01	法面工
06	とび工	01	とび工
		02	足場とび工
		03	鉄骨とび工
		04	重量とび工
		05	建築とび工
		06	くい打ち工
		07	土止め工
07	石工	01	石工
08	ブロック工	01	ブロック工
09	電工	01	電気工
		02	電気通信工
		03	送配電線工
		08	火災報知器据付工
		16	普通作業員（電気工）
		17	その他電気設備
10	鉄筋工	01	鉄筋工
		02	鉄筋圧接工
11	鉄骨工	01	鉄骨工
		02	鋼構造物工
12	塗装工	01	塗装工
		03	吹付塗装工
13	溶接工	01	溶接工
		02	かじ工
14	運転手(特殊)	01	運転手(特殊)・建設機械運転工
		02	しゅんせつ工
		03	コンクリートポンプ車運転工
		04	舗装機械運転工
		05	海上工事機械運転工
		06	掘削機械運転工
		07	くい打機運転工
		08	クレーン運転工
15	運転手(一般)	01	運転手（一般）
		02	ダンプカー運転手
		05	資材運搬工
18	さく岩工	01	さく岩工
19	トンネル特殊工	01	トンネル工（特殊作業員）
20	トンネル作業員	01	トンネル工（普通作業員）
		02	シールド工（普通作業員）
21	トンネル世話役	01	トンネル工（世話役）

Copyright (C) 2020 一般財団法人建設業振興基金 All Rights Reserved.

表 5　職種（続き）

コード番号	大分類	コード番号	小分類
22	橋りょう特殊工	01	橋りょう特殊工
23	橋りょう塗装工	01	橋りょう塗装工
24	橋りょう世話役	01	橋りょう世話役
25	土木一般世話役	01	土木一般世話役
26	高級船員	01	高級船員
27	普通船員	01	普通船員
28	潜水士	01	潜水士
32	軌道工	01	軌道工
33	型わく工	01	型わく工
		02	型枠解体工
		03	墨出し大工
34	大工	01	大工
		02	宮大工
		03	造作大工
		04	組立大工
		05	営繕大工
		06	木工
		07	大工（ツーバイフォー工法）
		08	外装大工
		09	大工(丸太組工法)
35	左官	01	左官工
		02	吹付工
		03	外壁仕上工
36	配管工	01	配管工
		02	配管工（給排水・衛生）
		03	配管工（冷暖房）
		04	配管工（ガス）
		05	配管工（プラント）
		06	ボイラー設置工
		07	ポンプ設置工
		08	浄化設備工
		09	計装工（給排水衛生設備）
		10	水道施設工
		11	消防施設工
		12	ガス器具取付工
		13	冷凍空調設備工
37	はつり工	01	はつり工
38	防水工	01	防水工
		02	塗膜防水工
		03	シート防水工
		04	アスファルト防水工
		05	シーリング防水工
		06	ウレタン防水工
39	板金工	01	板金工
		03	金物工
		05	金属工
40	タイル工	01	タイル工
41	サッシ工	01	サッシ工
42	屋根ふき工	01	屋根工
43	内装工	01	内装工
		02	内装仕上工
		04	軽鉄工
		06	ボード張り工
		07	床張り工
		08	壁装（クロス）工
		09	ユニット工
		11	フローリング工
		12	二重床工
		13	表具師
		14	経師

コード番号	大分類	コード番号	小分類
44	ガラス工	01	ガラス工
		02	ガラスブロック工
45	建具工	01	建具工
		02	シャッター工
		03	鋼製建具工
		04	カーテンウォール工
46	ダクト工	01	ダクト工（空気調和設備）
		03	塗装工（空気調和設備）
47	保温工	01	保温工
		02	熱絶縁工
		04	防露工
		05	耐火被覆工（湿式）
		06	耐火被覆工（乾式）
		07	耐火被覆工（塗装）
48	建築ブロック工	01	建築ブロック工
		03	ALC工
49	設備機械工	01	設備機械工
		02	機械器具設置工
		04	計装工
		10	冷凍空調設備工
		11	昇降機技能工（エレベータ工）
50	交通誘導員A	01	交通誘導警備員(検定合格者)
51	交通誘導員B	01	交通誘導警備員
52	その他（施工）	01	舗装工
		02	アスファルト舗装工
		05	道路標識設置工
		06	路面標示設置工(区画線工)
		09	フェンス工
		10	エクステリア工（外構工）
		11	運動施設工
		17	看板工
		26	解体工
		27	解体工（コンクリート工作物）
		34	ＰＣ工
		37	切断穿孔工
		40	仕上多能工
		41	アスベスト除去工
		42	移動・揚重工（場内小運搬）
		47	その他
		48	建築測量工
53	その他（管理）	01	その他
		02	現場監督（建築）
		03	現場監督（土木）
		04	現場監督（電気）
		05	現場監督(空調衛生その他設備)
		06	設計担当者
		08	現場監督（機械）
54	その他（技師）	03	測量工
		04	調査工
		06	地質調査工
		10	非破壊検査技術者
55	その他	01	その他
		02	事務担当者

Copyright (C) 2020 一般財団法人建設業振興基金 All Rights Reserved.

表 6 登録機関技能者

コード番号	登録基幹技能者名
00001	登録電気工事基幹技能者
00002	登録橋梁基幹技能者
00003	登録造園基幹技能者
00004	登録コンクリート圧送基幹技能者
00005	登録防水基幹技能者
00006	登録トンネル基幹技能者
00007	登録建設塗装基幹技能者
00008	登録左官基幹技能者
00009	登録機械土工基幹技能者
00010	登録海上起重基幹技能者
00011	登録プレストレスト・コンクリート工事基幹技能者
00012	登録鉄筋基幹技能者
00013	登録圧接基幹技能者
00014	登録型枠基幹技能者
00015	登録配管基幹技能者
00016	登録鳶・土工基幹技能者
00017	登録切断穿孔基幹技能者
00018	登録内装仕上工事基幹技能者
00019	登録サッシ・カーテンウォール基幹技能者
00020	登録エクステリア基幹技能者
00021	登録建築板金基幹技能者
00022	登録外壁仕上基幹技能者
00023	登録ダクト基幹技能者
00024	登録保温保冷基幹技能者
00025	登録グラウト基幹技能者
00026	登録冷凍空調基幹技能者
00027	登録運動施設基幹技能者
00028	登録基礎工基幹技能者
00029	登録タイル張り基幹技能者
00030	登録標識・路面標示基幹技能者
00031	登録消火設備基幹技能者
00032	登録建築大工基幹技能者
00033	登録硝子工事基幹技能者
00034	登録ALC基幹技能者
00035	登録土工基幹技能者
00036	登録ウレタン断熱基幹技能者
00037	登録発破・破砕基幹技能者
00038	登録建築測量基幹技能者
00039	登録解体基幹技能者

表 7 技能士

技能検定職種	コード番号	保有資格／技能士名
造園	10101	1級造園工事作業技能士
	10102	2級造園工事作業技能士
建築板金	10301	1級内外装板金作業技能士
	10311	1級ダクト板金作業技能士
	10312	2級ダクト板金作業技能士
冷凍空気調和機器施工	10401	1級冷凍空気調和機器施工作業技能士
	10402	2級冷凍空気調和機器施工作業技能士
石材施工	10501	1級石材加工作業技能士
	10502	2級石材加工作業技能士
	10511	1級石張り作業技能士
	10512	2級石張り作業技能士
	10521	1級石積み作業技能士
	10522	2級石積み作業技能士
建築大工	10601	1級大工工事作業技能士
	10602	2級大工工事作業技能士
とび	10901	1級とび作業技能士
	10902	2級とび作業技能士
左官	11001	1級左官作業技能士
	11002	2級左官作業技能士
ブロック建築	11201	1級コンクリートブロック工事作業技能士
	11202	2級コンクリートブロック工事作業技能士
エ―エルシーパネル施工	11301	単一等級エーエルシーパネル工事作業技能士
タイル張り	11401	1級タイル張り作業技能士
配管	11501	1級建築配管作業技能士
	11502	2級建築配管作業技能士
	11511	1級プラント配管作業技能士
型枠施工	11701	1級型枠工事作業技能士
	11702	2級型枠工事作業技能士
鉄筋施工	11801	1級鉄筋施工図作成作業技能士
	11802	2級鉄筋施工図作成作業技能士
	11811	1級鉄筋組立て作業技能士
	11812	2級鉄筋組立て作業技能士
コンクリート圧送施工	11901	1級コンクリート圧送工事作業技能士
	11902	2級コンクリート圧送工事作業技能士
防水施工	12001	1級アスファルト防水工事作業技能士
	12002	2級アスファルト防水工事作業技能士
	12011	1級ウレタンゴム系塗膜防水工事作業技能士
防水施工(続き)	12012	2級ウレタンゴム系塗膜防水工事作業技能士
	12021	1級アクリルゴム系塗膜防水工事作業技能士
	12022	2級アクリルゴム系塗膜防水工事作業技能士
	12031	1級合成ゴム系シート防水工事作業技能士
	12032	2級合成ゴム系シート防水工事作業技能士
	12041	1級塩化ビニル系シート防水工事作業技能士
	12042	2級塩化ビニル系シート防水工事作業技能士
防水施工	12051	1級セメント系防水工事作業技能士
	12052	2級セメント系防水工事作業技能士
	12061	1級シーリング防水工事作業技能士
	12062	2級シーリング防水工事作業技能士
	12071	1級改質アスファルトシートトーチ工法防水工事作業技能士
	12072	2級改質アスファルトシートトーチ工法防水工事作業技能士
	12081	1級ＦＲＰ防水工事作業技能士
	12082	2級ＦＲＰ防水工事作業技能士
内装仕上げ施工	12201	1級プラスチック系床仕上げ工事作業技能士
	12202	2級プラスチック系床仕上げ工事作業技能士
	12211	1級カーペット系床仕上げ工事作業技能士
	12212	2級カーペット系床仕上げ工事作業技能士
	12221	1級木質系床仕上げ工事作業技能士
	12222	2級木質系床仕上げ工事作業技能士
	12231	1級鋼製下地工事作業技能士
	12232	2級鋼製下地工事作業技能士
	12241	1級ボード仕上げ工事作業技能士
	12242	2級ボード仕上げ工事作業技能士
	12251	1級カーテン工事作業技能士
	12252	2級カーテン工事作業技能士

Copyright (C) 2020 一般財団法人建設業振興基金 All Rights Reserved.

表 7 技能士

技能検定職種	コード番号	保有資格／技能士名
内装仕上げ施工（続き）	12261	1級化粧フィルム工事作業技能士
	12262	2級化粧フィルム工事作業技能士
熱絶縁施工	12301	1級保温保冷工事作業技能士
	12302	2級保温保冷工事作業技能士
	12311	1級吹付け硬質ウレタンフォーム断熱工事作業技能士
	12312	2級吹付け硬質ウレタンフォーム断熱工事作業技能士
カーテンウォール施工	12401	1級金属製カーテンウォール工事作業技能士
	12402	2級金属製カーテンウォール工事作業技能士
サッシ施工	12501	1級ビル用サッシ施工作業技能士
	12502	2級ビル用サッシ施工作業技能士
ガラス施工	12801	1級ガラス工事作業技能士
	12802	2級ガラス工事作業技能士
塗装	13011	1級建築塗装作業技能士
	13012	2級建築塗装作業技能士
	13031	1級鋼橋塗装作業技能士
	13032	2級鋼橋塗装作業技能士
路面標示施工	13101	単一等級溶融ペイントハンドマーカー工事作業技能士
	13111	単一等級加熱ペイントマシンマーカー工事作業技能士
表装	14701	1級表具作業技能士
	14702	2級表具作業技能士
	14711	1級壁装作業技能士
	14712	2級壁装作業技能士

表 8 資格・免許

分類	コード番号	保有資格／免許・資格名
土木建築管理関係	30002	1級建築士
	30003	2級建築士
	30004	木造建築士
	30005	1級土木施工管理技士
	30006	2級土木施工管理技士
	30007	1級建築施工管理技士
	30008	2級建築施工管理技士
	30009	1級建設機械施工管理技士
	30010	2級建設機械施工管理技士
	30011	1級造園施工管理技士
	30012	2級造園施工管理技士
	30013	1級管工事施工管理技士
	30014	2級管工事施工管理技士
	30070	海上起重作業管理技士
	30091	職業訓練指導員(建築科・枠組壁建築科・プレハブ建築科)
	30092	プレハブ建築マイスター
	30093	認定ログビルダー
	30094	道路標識点検診断士
	30095	職業訓練指導員(建設機械科、建設機械運転科、土木科)
	30096	建築仕上げ改修施工管理技術者
	30097	基礎杭溶接管理技術者
	30098	1級エクステリアプランナー
	30099	2級エクステリアプランナー
	30100	建築コンクリートブロック工事士
	30112	日本ウレタン断熱協会品質管理責任者
電気・設備関係	31002	消防設備士甲種第1類
	31003	消防設備士甲種第2類

表 8 資格・免許

分類	コード番号	保有資格／免許・資格名
電気・設備関係（続き）	31004	消防設備士甲種第3類
	31005	消防設備士甲種第4類
	31006	消防設備士甲種第5類
	31009	第1種消防設備点検資格者
	31010	第2種消防設備点検資格者
	31011	給水装置工事主任技術者
	31012	給水装置工事配管技能者
	31013	排水設備工事責任技術者
	31018	第1種電気工事士
	31019	第2種電気工事士
	31045	第一種冷媒フロン類取扱技術者
	31046	第二種冷媒フロン類取扱技術者
	31058	消防設備士甲種特類
	31059	消防設備士乙種第1類
	31060	消防設備士乙種第2類
	31061	消防設備士乙種第3類
	31062	消防設備士乙種第4類
	31063	消防設備士乙種第5類
	31071	消防設備士乙種第6類
	31072	消防設備士乙種第7類
	31073	第1種電気工事士試験合格者
	31074	認定電気工事従事者
	31075	配水管工技能者
施工関係	33001	測量士
	33002	測量士補
	33041	あと施工アンカー第2種施工士
	33067	基礎施工士
	33077	コンクリート等切断穿孔技士
	33078	金属屋根工事技士
	33079	ジェットグラウト技士
	33091	外壁仕上一級技能者
	33092	基礎杭溶接技能者
	33095	運動施設施工技士
	33104	1級建築測量技能者
	33105	2級建築測量技能者
保安関係	34001	甲種火薬取扱保安責任者
	34002	乙種火薬取扱保安責任者
	34003	発破技士
	34004	甲種危険物取扱者
	34005	乙種危険物取扱者
運転整備関係	36001	大型自動車
	36002	中型自動車
	36035	準中型自動車
	36003	普通自動車
	36004	大型特殊自動車
	36005	大型自動二輪車
	36006	普通自動二輪車
	36007	小型特殊自動車
	36008	原動機付自転車
	36009	けん引
	36010	大型第二種
	36011	中型第二種
	36012	普通第二種
	36013	大型特殊第二種
	36014	けん引第二種
	36022	移動式クレーン運転士
	36024	一級小型船舶操縦士
	36025	二級小型船舶操縦士
	36026	二級小型船舶操縦士（湖川小出力限定）

Copyright (C) 2020 一般財団法人建設業振興基金 All Rights Reserved.

表 9 技能講習

コード番号	保有資格／技能講習名
40001	木材加工用機械作業主任者
40004	コンクリート破砕機器作業主任者
40005	地山の掘削および土止め支保工作業主任者
40006	地山の掘削作業主任者（旧）
40007	土止め支保工作業主任者（旧）
40008	ずい道等の掘削等作業主任者
40009	ずい道等の覆工作業主任者
40010	型枠支保工の組立て等作業主任者
40011	足場の組立て等作業主任者
40012	建築物の鉄骨の組立て等作業主任者
40013	鋼橋架設等作業主任者
40014	コンクリート造の工作物の解体等作業主任者
40015	コンクリート橋架設等作業主任者
40017	はい作業主任者
40019	木造建築物の組立て等作業主任者
40022	特定化学物質および四アルキル鉛等作業主任者
40023	特定化学物質等作業主任者（旧）
40024	四アルキル鉛等作業主任者（旧）
40025	鉛作業主任者
40026	有機溶剤作業主任者
40027	石綿作業主任者
40028	酸素欠乏危険作業主任者（第1 種）
40029	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者（第2 種）
40031	小型移動式クレーン運転（つり上げ荷重1t 以上5t 未満）
40032	ガス溶接技能講習
40033	フォークリフト運転（最大荷重1t 以上）
40034	ショベルローダー等運転（最大荷重1t 以上）
40035	車両系建設機械（整地・運搬・積込み用および掘削用）運転（機体重量3t 以上）
40036	車両系建設機械（解体用）運転（機体重量3t 以上）
40037	車両系建設機械（基礎工事用）運転（機体重量3t 以上）
40038	不整地運搬車運転（最大積載量1t 以上）
40039	高所作業車運転（作業床の高さ10m 以上）
40040	玉掛け（つり上げ荷重1t 以上のクレーン等）

表 10 特別教育

コード番号	保有資格／特別教育名
50001	研削といし・自由研削といしの取替・取替時試運転
50003	アーク溶接
50007	不整地運搬車の運転（最大積載量1t未満）
50010	立木伐木（胸高直径70cm以上、胸高直径20cm以上重心偏・つりきり・かかり木）
50011	チェーンソーを用いての立木伐木・かかり木処理または造材
50012	小型車両系建設機械（整地運搬積込機・掘削機・基礎工事機・解体用機械）の運転（機体重量3t未満）
50013	基礎工事用機械の運転（非自走式）
50014	基礎工事用機械の作業装置の操作（自走式）
50015	締固め用機械（ローラー）の運転
50016	コンクリート打設用機械の作業装置の操作
50017	コンクリート打設用機械の作業装置の操作（再教育）
50018	ボーリングマシンの運転
50020	高所作業車の運転（作業床の高さ10m未満）
50024	クレーンの運転（つり上げ荷重5t未満およびつり上げ荷重5t以上の跨線テルハ）
50025	移動式クレーンの運転（つり上げ荷重1t未満）
50028	玉掛の業務（つり上げ荷重1t未満のクレーン等）
50037	酸素欠乏危険作業
50042	特定粉じん作業
50043	ずい道等の掘削・運搬・覆工等の作業
50050	石綿等が使用されている建築物等の解体等の作業、封じ込めまたは囲い込みの作業
50052	足場の組立て、解体または変更の作業（地上または堅固な床上における補助作業の業務を除く）
50053	ロープ高所作業
50055	電気取扱い業務（低圧電気取扱業務）
50058	墜落制止用器具のうちフルハーネス型のものを用いて行う作業(ロープ高所作業を除く)

表 11 その他安全衛生講習

コード番号	保有資格／その他安全衛生講習名
60001	職長教育（労働安全衛生法第60条）
60007	移動式クレーン運転士安全衛生教育（労働安全衛生法第60条）
60008	車両系建設機械（整地・運搬・積込用及び掘削用）運転業務従事者安全衛生教育（労働安全衛生法第60条）
60009	ローラー運転業務従事者安全衛生教育（労働安全衛生法第60条）
60010	丸のこ等取扱い作業従事者教育（労働安全衛生法第60条）
60011	職長・安全衛生責任者教育（労働安全衛生法第16条及び第60条）
60012	能力向上教育（労働安全衛生法第19条）
60013	車両系建設機械（基礎工事用）運転業務従事者安全衛生教育（労働安全衛生法第60条）
60014	刈払機取扱作業者に対する安全衛生教育

Copyright (C) 2020 一般財団法人建設業振興基金 All Rights Reserved.

表 12 表彰

表彰名	大分類	コード番号	小分類
優秀施工者国土交通大臣顕彰	躯体工事関連	91001	大工
		91002	とび工
		91003	土工
		91004	コンクリート工
		91006	鉄筋工
	仕上工事業関連	91007	左官工
		91010	タイル工
		91012	ブロック工
		91013	板金工
		91014	ガラス工
		91015	塗装工
		91016	防水工
		91017	内装仕上工
		91018	建具工
		91020	道路標識設置工
		91022	ＡＬＣ工
	設備工事業関連	91024	電気工
		91025	配管工
		91027	熱絶縁工
		91031	消防施設工
	基礎•その他工事業関連	91034	ボーリング工
		91035	注入工
		91036	舗装工
		91037	しゅんせつ工
		91038	造園工
		91040	トンネル工
		91045	建設機械運転工
		91049	切断穿孔工
		91050	橋梁特殊工
青年優秀施工者土地•建設産業局長顕彰	躯体工事関連	92001	大工
		92002	とび工
		92003	土工
		92004	コンクリート工
	仕上工事業関連	92007	左官工
		92013	板金工
		92014	ガラス工
		92017	内装仕上工
		92020	道路標識設置工
	設備工事業関連	92024	電気工
		92031	消防施設工
	基礎•その他工事業関連	92034	ボーリング工
		92035	注入工
		92036	舗装工
		92038	造園工
		92045	建設機械運転工
		92050	橋梁特殊工

表彰名	大分類	コード番号	小分類
安全優良職長厚生労働大臣顕彰		93001	
卓越した技能者（現代の名工）厚生労働大臣表彰	大工	94001	建築大工
	大工	94002	宮大工
	鉄筋工	94006	土木鉄筋工
	鉄筋工	94007	建築鉄筋工
	左官	94041	左官
	防水工	94051	建築工事防水工等
	その他の建設の職業	94057	建築塗装工
	その他の建設の職業	94058	建築板金工
技能グランプリ	金賞（第1位）	95101	建築大工
	銀賞（第2位）	95102	建築大工
	銅賞（第3位）	95103	建築大工
	敢闘賞	95104	建築大工
都道府県、市町村の技能者表彰	大工	95201	
建設業団体の表彰	大工	95301	

Copyright (C) 2020 一般財団法人建設業振興基金 All Rights Reserved.

Copyright (C) 2020 一般財団法人建設業振興基金 All Rights Reserved.